

平成 30 年度

# 事業年報



一般財団法人 茨城県メディカルセンター

## ま え が き



日頃よりセンター事業の運営につきましては、特段のご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当センターにおきましては、平成30年1月に人間ドック棟の建設に着手し、平成31年2月末に完成、平成31年4月から新しい人間ドック棟で健診を開始いたしました。人間ドック棟は、女性健診専用エリアや内視鏡エリアなどを設け、最新の医療機器を備えた精度の高い健診を可能とするとともに、隣接する逆川緑地の景観との調和を考慮し、環境に優しく、快適で魅力ある施設となりました。

今年度は、本館の耐震補強・リニューアル工事に着手いたしますが、受診者をはじめ来館者の皆様方にはご迷惑がかからないよう工事を進めてまいりますので、ご理解ご協力の程、よろしく願いいたします。

さて、平成30年度の事業実績につきましては、産業保健事業においては、一般健康診断、特殊健康診断、ストレスチェック検査等が前年度実績を下回ったものの、総合健診事業の人間ドックでは、前年度を若干上回る実績を残すことができました。

学校保健事業につきましては、少子化の影響により受診者数は年々減少傾向にあります。

また、茨城県からの受託事業のうち、視覚事業・聴覚事業につきましては、ほぼ例年並みの実績を残すことができましたが、小児救急医療電話相談事業は平成30年9月末、救急医療情報コントロール事業は平成31年3月末にそれぞれ事業の見直しが行われたことにより、委託が終了となりました。

医療機器の整備については、胃部X線透視撮影装置、胸部X線撮影装置、乳房X線撮影装置等を更新し、画像精度の向上を図りました。

今後とも、健診施設の充実や検査精度の維持向上に努め、県民の皆様の健康保持・増進を支援してまいりますので、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ここに平成30年度事業年報を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

令和元年10月

一般財団法人 茨城県メディカルセンター  
理事長 諸 岡 信 裕

# 目 次

## 第1章 各事業の運営状況

事業の概要	1
1 自主事業実績	1
(1) 総合健診事業	1
(2) 健康増進事業	1
(3) 産業保健事業	2
(4) 学校保健事業	2
2 委託事業実績	2
(1) 視覚事業	2
(2) 聴覚事業	2
(3) 救急医療情報コントロール事業	2
(4) 小児救急医療電話相談事業	2

## I 総合健診事業

1 概 要	3
(1) 一日人間ドック	3
(2) 女性健診	3
(3) 単独健診	3
(4) オプション検査	3
(5) 受診者の状況	4
2 健診結果成績	7
(1) 健診結果成績	7
(2) 総合判定比	8
3 主なオプション検査別受診者数	9
4 主なオプション検査別成績	10
(1) 子宮検査	10
(2) 乳房検査	10
(3) 胸部CT検査	10
(4) 喀たん細胞診検査	11
(5) BNP検査	11
(6) 心臓・血管ドック	11
(7) リウマチ検査	12
(8) 胃の健康度チェック検査	12
(9) 腫瘍マーカー検査	12
(10) 骨粗しょう症検査	13
(11) HPV検査	13
(12) 甲状腺機能検査	13
5 その他の検査	14
(1) 内視鏡検査	14
6 有所見一覧	15
(1) 感染症及び寄生虫症	15
(2) 新生物／「がん」疑い含む	15
(3) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	16
(4) 内分泌、栄養及び代謝疾患	16
(5) 眼及び附属器の疾患	16

(6) 耳及び乳様突起の疾患	17
(7) 循環器系の疾患	17
(8) 呼吸器系の疾患	17
(9) 消化器系の疾患	18
(10) 尿路性器系の疾患	19
7 精密検査の結果（確定）	20
(1) 新生物	20

## II 健康増進事業

1 概要	21
(1) 指導方法	21
(2) 特定保健指導	21
(3) 特定保健指導の対象者の選定と階層化	22
2 特定保健指導実績	23
(1) 保健指導者数	23
(2) 性別・年齢別受診者数	23
(3) メタボリック判定	24
(4) 初回面談時の行動変容ステージ	24
(5) 腹囲からみた該当リスク	25
(6) 修了者の体重変化	26
(7) 喫煙	26

## III 産業保健事業

1 概要	27
(1) 一般健康診断	27
(2) 生活習慣病健診	27
(3) 特殊健康診断	27
(4) ストレスチェック検査	27
2 各種健康診断の実績	28
(1) 一般健康診断	28
(2) 生活習慣病健診	28
(3) 特殊健康診断	28
(4) ストレスチェック検査	28
3 一般健診及び生活習慣病健診結果成績	29
4 特殊健康診断結果成績	30
(1) 有機溶剤	30
(2) 電離放射線	30
(3) 鉛	30
(4) じん肺	30
(5) 石綿	31
(6) 特定化学物質	31
(7) 有害光線	31
(8) 振動工具	31
(9) 騒音	32
(10) VDT	32
5 有所見一覧	33
(1) 感染症	33

(2) 新生物	33
(3) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	33
(4) 内分泌、栄養及び代謝疾患	34
(5) 眼及び附属器の疾患	34
(6) 耳及び乳様突起の疾患	34
(7) 循環器系の疾患	35
(8) 呼吸器系の疾患	35
(9) 消化器系の疾患	36
(10) 尿路性器系の疾患	37

#### IV 学校保健事業

1 概要	39
(1) 検査項目と対象者	39
2 各種検診実績	40
(1) 受診者数	40
(2) 幼児・児童・生徒・学生成績	41

#### V 視覚事業

1 概要	43
(1) 視覚検診車による視覚移動検診	43
(2) 視覚センターにおける視覚精密検査	43
(3) 年度別事業実績の推移	44
2 事業実績の内容	44
3 事業状況	45
(1) 視覚移動検診市町村別検診状況	45
(2) 視覚精密検査市町村別受診状況（初来者）	46
(3) 視覚事業県内利用分布図	47
4 視覚移動検診の結果	48
(1) 市町村別検診結果	48
(2) 年齢（学年）別検診結果	50
(3) 裸眼視力内訳	50
(4) その他の眼疾患（疑い）内訳	51
5 視覚精密検査の結果	52
(1) 受診経路（初来者）	52
(2) 年齢構成別診断名内訳（初来者）	52
(3) 年齢構成別屈折種別内訳（初来者）	53
(4) 受診後の処置（初来者）	53

#### VI 聴覚事業

1 概要	55
(1) 業務の内容	55
(2) 実績	56
(3) 受診者の居住分布	56
2 業務別の様態	58
(1) 診断の部（実人数）	58
(2) (リ) ハビリテーションの部	63
(3) 管理の部	66

## Ⅶ 救急医療情報コントロール事業

1 システム全体の流れ	69
2 参加機関と内容	70
3 提供情報	70
4 救急医療情報システムの運営状況	71
(1) システム登録医療機関等	71
(2) コントロールセンターにおける医療機関案内状況	71
5 消防本部の運営状況	73
(1) 消防本部における応需情報検索状況	73
(2) 消防本部における医療機関案内状況	73
(3) 一斉照会利用状況	74
6 医療機関の診療応需状況	74
曜日別・時間帯別医療機関診療応需状況	74
7 インターネットによる情報利用状況	74
県民向けページ利用状況	74

## Ⅷ 小児救急医療電話相談事業

1 事業の経緯	75
2 事業の運営状況	75
(1) 月別相談件数	75
(2) 二次医療圏別相談件数	75
(3) 時間帯別相談件数	76
(4) 相談内容別相談件数	76
(5) 年齢別・症状別相談件数	76

## 第2章 概要

1 法人の運営組織図	77
2 役員, 評議員, 顧問, 相談役, 参与, 名誉所長, 委員会名簿	78
3 職員の配置状況	79
4 施設の概要	80
5 センターの沿革	84
法人のあゆみ	84
6 主な医用機器及びコンピュータ機器	90
(1) 総合健診部	90
(2) 健診普及部	91
(3) 臨床検査業務/検査室関係	93
(4) 読影室関係	94
(5) 公共事業部	94
7 学会及び研修会	96

## 第3章 業績目録

1 学会・研究発表	101
-----------	-----